

関東のローカル鉄道 花だより

関東ローカル鉄道の“花のある散策スポット”

多くの自然に恵まれた関東の地域鉄道沿線では、街の喧噪の中では出会えない、思わずほっとするような花のある光景が訪れる人を楽しませます。今回は、沿線では有名なお花見スポットから土地の鉄道会社だからこそ知っている穴場スポットまで、一足早く春の“花のある散策スポット”をご紹介します。

この春、地域鉄道に乗っての～んびりと貴方だけの春を探しに出かけませんか？お出かけの際のおトクな情報は、各社ホームページにも掲載中です。是非ご覧ください。

☆☆ 関東運輸局と鉄道会社より ～ご注意とお願い～ ☆☆

※気候の寒暖により、「見頃の時期」は変わる場合があります。

また、ご紹介しているイベントの詳細につきましては、主催者HP等でご確認ください。

※お花見や写真の撮影を楽しまれる場合は、列車往来に十分注意していただくとともに、鉄道会社係員の指示に従ってマナーを守り、安全にお楽しみいただくようお願いいたします。他のお客様に迷惑をかける行為や危険な行為、列車の運行を妨げる行為、線路内や鉄道事業者が立入禁止とする箇所への立ち入りは絶対におやめください。

☆上毛電気鉄道（群馬県）

上泉駅～桃の木川橋梁 （3月下旬～4月上旬）

上毛電鉄上泉駅～桃の木川橋梁間の南側斜面に菜の花が咲き誇り、桃の木川土手の桜と赤城山をバックにした上毛電鉄700形の走行シーンは素晴らしいです。
（上泉駅下車 徒歩10分）

桐生球場前駅周辺の桜 （3月下旬～4月上旬）

500mほどの桜並木のトンネルの中心が桐生球場前駅となります。電車からきれいな桜を眺めることができます。また桜の散る時期は電車が通り過ぎるたびに桜の花びらが舞い上がり、とてもきれいです。

赤城南面宮城千本桜まつり （4月上旬～中旬）

日本の桜名所100選に選ばれ、芝桜と千本桜の両方を楽しむことができます。また期間中はライトアップもあり夜桜も楽しめます。
（赤城駅から期間中は直通バス運行）

☆小湊鐵道（千葉県）



石神菜の花畑

（3月中旬～4月中旬）

休耕田一面に咲いた菜の花畑の中をツートンカラーの車両がゆっくりと走ります。
（養老溪谷駅下車 徒歩10分）



飯給駅

（3月下旬～4月上旬）

ホームの2本の老木の桜とキハ200が駅前の田んぼの水鏡に映る幻想的な写真が撮れます。

鶴舞公園

（3月下旬～4月上旬）

県内有数の桜の名所で、井上正直公6万石の城下町です。600本のソメイヨシノがあり、千葉県桜の名所20選に選定されています。毎年、鶴舞さくらまつりも開催され、期間中は夕方から21時までライトアップも実施されます。

月崎駅

（3月下旬～4月上旬）

桜と菜の花とキハと里山の写真が撮れます。

☆関東鐵道（茨城県）

黒子駅・小絹駅の桜

（3月下旬～4月下旬）



小絹駅

黒子駅にはホーム一面に桜が植えられ、小絹駅にはホームに大きな桜の古木があります。列車が通ると桜の花びらが舞う風景はオススメです。毎年、車内からお花見をお楽しみいただける「お花見ビール列車」を運行します。詳細は関東鐵道HPをご覧ください。



黒子駅



☆秩父鉄道（埼玉県）



秩父札所29番 長泉院 （3月下旬～4月中旬）

しだれ桜がお楽しみいただけます。
（武州中川駅下車 徒歩15分）

秩父羊山公園 芝桜の丘 （4月中旬～5月上旬）

17,600㎡の広大な敷地に、9種類・約40万株の芝桜が咲き揃い、満開時には見渡す限りの花の絨毯となります。また、芝桜見頃期間中には隣接する会場で「秩父路の特産市」が行われ、秩父のB級グルメなどお楽しみいただけます。
（御花畑駅下車 徒歩20分）

☆流鉄（千葉県）

馬橋駅～幸谷駅間 新坂川堤の桜 （4月初旬頃 ※東京の桜より少し遅いです）

流山線の車窓からお花見が楽しめます。
各駅では流鉄グッズをいろいろ取りそろえていますので、ご乗車の記念にぜひお買い求めください！

（ゆっくりご覧になりたい方は、
馬橋駅・幸谷駅下車 徒歩10分程度）



江戸川堤の菜の花 （4月）

絨毯を敷き詰めたように江戸川堤が黄色一色になります。
（流山駅・平和台駅下車 徒歩5分程度）



☆上信電鉄（群馬県）



おきな草

（3月下旬～4月上旬）

環境省の「絶滅危惧植物Ⅱ類」に指定されている植物です。地元の有志により神成山に植え付けを進めています。（神農原駅又は南蛇井駅下車 神成山ハイキングコース約1時間30分）

甘楽町小幡

（4月上旬）

名水100選に選ばれた雄川堰のほとりに古い町並や桜並木が続いています。（上州福島駅下車 徒歩約20分）

富岡製糸場 （4月上旬）

世界遺産の富岡製糸場には約40本ほどの桜があります。（上州富岡駅下車 徒歩約10分）

貫前神社 （4月上旬）

上毛かるたにも「ゆかりは古し貫前神社」と謳われ、国指定重要文化財に指定されています。神社は参道を上がった位置にあるのが一般的ですが、この神社は石段を下がったところに社殿があるつくりでも有名です。神社では、桜だけではなく、天然記念物に指定されている荘厳な名木の数々も出迎えてくれます。（上州一ノ宮駅下車 徒歩約10分）

☆真岡鐵道（栃木県・茨城県）

北真岡駅の桜

（3月末～4月上）

線路の脇に桜並木・菜の花・すぐ近くの田の畔には芝桜が咲いており、近くでは『真岡市桜祭り』が開催されます。（北真岡駅下車 徒歩3分）



☆わたらせ渓谷鐵道（群馬県・栃木県）

水沼駅周辺 （4月上旬～4月中旬）

水沼駅温泉センター周辺でソメイヨシノや河津桜などが見られます。

神戸駅周辺 （4月上旬～4月中旬）

駅構内に桜と約300本の花桃があり、毎年見頃を迎える4月上旬には花の競演となることから、知る人ぞ知る花の名所です。開花に合わせて「神戸駅花桃まつり」が開催され、呈茶やミニトレインなどの催しや模擬店もあり、お友達やご家族連れで一日楽しめます。また、駅構内には引退した東武鉄道のロマンスカーを改装した「列車のレストラン清流」があり、食堂車のような雰囲気でお物の「やまと豚弁当」やトロッコ弁当等のお食事を楽しめます。



☆伊豆急行（静岡県）



伊豆高原

（3月下旬～4月上旬）

全長約3kmにわたり続く桜のトンネルです。

☆会津鉄道（福島県）



湯野上温泉駅の桜

（4月中旬～）

駅構内でアーチ状に咲き誇ります。

戸赤の山桜

（ゴールデンウィーク頃）

雪深い戸赤集落、祖先が春の楽しみにと留木（伐採禁止）にして残してくれた山桜が約100本、春になると山麓一面に美しく咲きます。毎年開花の頃には山桜まつりが開催され、イベント会場で販売する戸赤産の花豆で作ったパイが人気です。「道の駅しもごう」「下郷町物産館」などでも販売しています。

（会津下郷駅より戸赤行きバス「戸赤」下車、またはタクシー 約30分）

桑取火のカタクリ

（ゴールデンウィーク頃）

約2haに広がってカタクリが群生しています。カタクリの群生地の間をぬうように通っている遊歩道はカタクリの鑑賞、自然散策やハイキングを楽しむことができます。毎年、ゴールデンウィークに合わせて、桑取火カタクリまつりが開催されます。

中山風穴 大高嶺バラ

（5月末～6月中旬）

標高1,800mに群生する高山植物が標高600mの中山風穴に群生しています。このほかにも「アイツシモツケ」なども見られます。

（塔のへつり駅下車 R121号線中山風穴入口より徒歩15分）

☆銚子電気鉄道（千葉県）

清愛橋の桜

（4月上旬～4月中旬頃） 桜と列車を一緒に撮れる写真スポットです。

妙福寺の藤

（4月下旬～5月初旬）

長さ5尺にも達する見事な紫の花すだれを見せてくれます。

（仲ノ町駅又は銚子駅下車 徒歩10分）

犬吠埼満願寺の椿

（12月末～3月頃）

金色の大塔上層より望む太平洋の美しさと6,000本の椿。毎月18日は本尊十一面観音縁日が行われ、午前11時より大護摩供が行われます。

（犬吠駅下車 徒歩10分）

犬吠駅売店では、お土産品として銚電ラーメンを販売中！